

新春のご挨拶

平成23年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げますとともに、旧年中に賜りましたご厚誼に対し心より御礼申し上げます。

昨年の我が国経済は、年初こそリーマンショックからの立ち直りを期待される好調なスタートを切ったものの、春先からギリシャをはじめとする欧州各国で財政不安が高まったことから、株式市場の下落や円高圧力を招き、景気の腰折れに見舞われることとなり、依然不透明な見通しの中でありました。

他方、アジアを中心とする新興国の高成長は継続しており、その結果、GDP世界第2位の座を中国に譲ることとなりました。政府は、こうした状況を打破するため、新成長戦略を取り纏め、金融分野を含む7つの戦略分野を選定し、成長力を高める方針を打ち出しました。

翻って、商品先物業界は、本年より完全施行される新しい商品先物取引法のもと、スパン証拠金制度の導入をはじめとする様々な新制度が実施されることとなりましたが、さらに政府からは戦略分野の一つとして、証券・金融市場を含む総合取引所実現に向けた動きを活発化する方針が示される等、大きな変革の波に直面しようとしています。

このような情勢にあって、関西商品取引所と致しましては、本年を農産物商品市場の継続と復権、さらには大阪市場の発展に向けた勝負の年と位置づけ、最大限の努力を尽くし、五つの課題に集中して取り組んで参る所存です。

具体的には、①昨年大阪証券取引所とともに開催した堂島米会所公許280年記念イベントによる業界及び大阪の活性化へ向けた動きをさらに加速させるとともに②順調に達成されつつある財政の黒字化をより確実なものとしたうえで③最大の課題である市場機能回復に向け、ユーザー目線に立った受渡制度の改善や立会時間の見直し等による利便性の向上をはかりつつ、当業者や商品先物業者等をはじめとする新たな市場参加者を募って参ります。④さらには、近い将来の金融市場との融合に備えるため、既に公表しております「バイオエネルギー指数」に続く新たな商品指数として、農産物の輸入価格を我が国輸入構

造に即して指標化した「輸入食料指数」の早期公表を実現して参りたいと考えています。

そのうえで、⑤堂島のDNAを受け継ぐ取引所の集大成として、また、我が国農産物商品市場の復権のために、悲願である米の新規上場に向けて、東京穀物商品取引所と連携しつつ、早期申請を念頭においた本格的な環境整備に役職員一同、邁進していく決意であります。

本年は卯年です。兎跳（うさぎばね）という言葉がありますが、身をかがめ万全の準備を整え、四肢に力をみなぎらせるべく最大限の努力と瞬発力で、ウサギの如く大いなる飛躍を目指して参る所存でございますので、特段のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様方のご繁栄とご健勝をお祈り致しまして、新春のご挨拶とさせていただきます。

平成23年 元旦
関西商品取引所
理事長 岡本 安明